

年間活動の記録 (2007年7~12月)



9月9日 定例会
36名が集合。深坂茶屋の上と、森の家の入り口杉林との二手に分かれました。写真は杉林グループ。作業後は、カレーライスを食べました。



7月29日 定例会
7月16日に総会が開かれたので、同じ月に2回の集合になったが、40名が集合。毎月でも実施しなければならぬ重要な時期だ。暑さをものともしない皆さんでした。



11月11日 定例会
今年最後の定例会となった。もみじ谷と、深坂バイパス下の斜面を中心に行った。47人が参加



9月23日 維持管理部会
9月9日の定例会で、この日は維持管理部会と理事で草刈り作業を行いました。丁度動物ふれあいフェスティバルが行われており、沢山人が集まっていた。17名が参加しました。

もみじ谷は今年はじめの作業になるので、草刈、蔦払いなどが中心。バイパス下の斜面は、草刈、蔦払いのほか、桜の調査も行われた。成長具合、病気の有無など全部の桜を名寄せ登録して生涯管理しようというのだ。厚生労働省にお手本を示す位の立派な管理を目指している。



今日は今年最後とあって、お昼はみんなでバーベキューをした。会長の挨拶は、未だ11月というのに何だか仕事納めのようなのである。バーベキューは、アルコールは出なかったが忘年会のような雰囲気、和やかな中にも皆さん、なかなかの健康家ぞろい。豪快な焼き方と食べっぷりは、若い者もたじたりなるほど。

会員交流部会の抱負
あけましてオメデトウございます。
今年は四月に「深坂さくら会(さくらえ)」を開くことになっていきます。さくら祭りとはいえ、初めてであり、会員交流部会の実力が試される時です。あまり無理はせず、自分達も楽しめる企画をするつもりです。友の会全員が参加して、楽しむと共にてなす側にも廻らなければ成り立ちません。よろしく願います。

広報部会の抱負
あけましておめでとうございます。
今年度も何とか、「さくら通信」、「さくら新聞」を発行することが出来ました。さくら新聞は皆様の新聞です。さくら友の会に対するご意見やご希望をお寄せください。



せくください。それらを会員が共有することで、会が健全な発展をするものと思っております。A3サイズの両面で、精一杯の情報を盛り込もうと思っております。今後とも愛読をお願いいたします。
野口周三(部会長)

見晴台
人によつては、「見晴台?聞いたことがない。」という方もある。森の家までは車で来られるが、それから先は歩かなければならない。竜王山に向かって、30分。しかし、幼稚園生の遠足でも来るところだ。
山道から、突然広々とした芝生の原っぱに出る。気分がいい。



好きなポイントを紹介します

下関市との話し合いで、この場所になら、桜を植えて結構ですと言われているが、ちょっと遠いので、植えたり、世話したりする方も、敬遠気味だ。オーナーからも遠すぎると叱られそう。



後ろを振り返って見ると、足元には深坂溜池、そして谷間から市街の方が見渡せる。遠くに海峡タワーも見えた。ここまで来ると良い有酸素運動になる。この景色を見ながら、家族で来て広い芝生の好きな所に腰を下ろして弁当を広げると、きつと忘れられない思い出となることだろう。



入会申し込みは事務局に連絡して下さい。(年会費二千元)